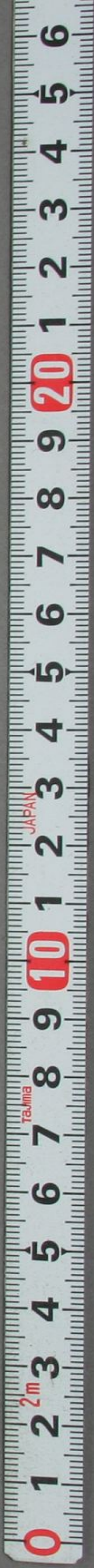


家忠日記

二

リ 5
749
.2



伊予
門 749
卷 2



家忠日記第二

文學博士坪井九馬三

校訂

寛
日下

天正八年庚辰正月小

小年廿六歳
竹三志移んこ付

一日壬

酉時迄雨降

城

之出仕ハ二日ニ出仕へ申松

平玄蕃所ニふる孫也

二日癸

卯 城に出仕

夕をうけい初ニ出仕 本田平八

うし

三日甲

辰 卯刻より雨降申申て 濱松より吉田へ禮よ

りいて深溝へ日づけニ越

家忠日記第二

四日 巳乙 家中礼に裁い會下東也少舞い
 五日 午丙 會下に多舞て礼あり越能
 六日 未丁 會下のへいにて自園崎宗二郎より
 七日 申戊 會下のへ永良迄出能
 八日 酉己 酉時時有少園崎久志本法安也こし夜雪降
 九日 戌庚 卯刻より酉時迄雨降小殿所こ多舞能
 十日 亥辛 初禱い 松平與五左衛門所へ多舞て越い
 十一日 子壬 會下のへいにて 大學對士共共六馬三
 十二日 丑癸 同表平所に振舞て越い會下のへいにて申刻

十三日 卯甲 立春未時迄雨降 佳例に連歌は發句勘左作
 夜あられふる
 夕ふよりや暮もいく世の宿の松

十四日 辰乙 會下へいにて 雪あられ降
 十五日 巳丙 月志くくとううの時 家康園崎は出越能
 十六日 午丁 園崎は越して城に出仕い一世こよりい
 十七日 未戊 園崎家中礼にあやまひてふくも舞い
 十八日 申己 會下こる日待い益藏主春藏主こ多舞い園崎
 十九日 酉庚

より大法ニ万丈知新此下ハリん中中來ハ

廿日辛酉 子刻ニ三光院門前ニ友作所ニ火事出ハ

廿一日壬戌 會下ハリ。 自殿様より鷹雁給ハ中島ヘホ

ル

廿二日癸亥 中島松平權兵尉所ニ月次ニ進取ハ教句正信作

廿三日甲子 同權兵尉所ニふる舞ハ 大法知新安城マケ万

是渡ハ

廿四日乙丑 夜雨降家康西尾ヘ下リノニ越ハ ふうくモ

廿五日丙卯 午時より雨起進降

廿六日丁辰 家康西尾より岡崎ヘ御歸ハ

廿七日戊巳 卯刻より雨降 家康ヘ御音信中ハ

廿八日己未 同雨降 岡崎一世ニ越ハ

廿九日庚申 日志よりニむまニ時 巳刻迄雨降 榎井舞ニ

越ハ ありハりハりハ島くまんらんちやハ以上

三番

二月大

一日辛未

家忠日記 第二

家忠日記 第二

家忠日記 第二

家忠日記 第二

家忠日記 第二

家忠日記 第二

家忠日記 第二

家忠日記 第二

家忠日記 第二

家忠日記 第二

二日 壬申 一世に移住

三日 癸酉 午刻より雨降

□ 甲 刀刻迄雨降

松へ帰るに同國長河原越

○以下至七日 闕佚

□ 刀 刻より雨迄降

九日 己卯

十日 庚辰 酉刻より雨降吉田より近日陣いり申申

十一日 辛巳 巳時迄雨降 竹谷松平金左衛門殿は越

十二日 壬午 卯殿孫助殿は越

十三日 癸未 中島へ鷹野へ越

十四日 甲申 辰刻より雨降南風吹吉田より來廿二日濱

松迄出陣いへ之由申來に家崎へ越

十五日 乙酉 申刻迄雨降 石川伯耆平岩七之助所へ

りてりへりい 吾下へり

十六日 丙戌

十七日 丁亥 かりり河新造極英濃へ一圓、水越いとて濱松

殿岡崎へ水越

十八日 戊子 緒川よりあは越 岡崎へ越はと城に出仕

明後日廿日河新造極おくり、越へへと申作

てふくくをひりい

十九日巳 午時迄雨降

廿日庚 御新造様送りニ尾州おけもふ由迄越以來廿二

日之陣も少お延し由

廿一日辛 會下へりし家康濱松へ帰

廿二日壬 永良へ鷹野へ越

廿三日癸 同鷹野へり

廿四日甲 鷹野へりふりしをへり

廿五日乙 犬法濱松へり竹谷松平久保に越

由在行ふる條に東條無に越 あり

一 堀川夜うち四圍あらし番

廿六日丙 夜雨ふる

廿七日丁

廿八日戊 卯刻より雨降

廿九日己 辰時迄雨降

晦日庚

三月小

一日辛 會下へり

二日壬 辰時より雨降雨間有

うらのへりては楊井南大坊馬見



三日 卯 雨降 多下らん

四日 辰 雨降

五日 巳 雨降

六日 午 卯刻迄雨降 山鷹へつてい土呂志ろく〇越い

くくくくく 又酉時より雨降

七日 未 卯刻迄雨降

八日 申 山よりへいてい

九日 酉 松平小六右衛門所より月次連致儀發句同名正修

作

う海を向のめくり水り野海に

十日 戌 鶺鴒八郎三郎禮に越い山より出い

十一日 亥 夜雨降る山よりの中島へこい

十二日 子 八七ん入いちちちやひ火に ちあや

ちち羽うきあてふうきへ羽い園崎伊東殿に

越い

十三日 丑 来十六日に出陣にへ由吉田左衛門所より中來

能高天神より御言出い中い

十四日 寅 吉田より人足めつて越いへ中中來に

十五日 卯 夫九い

十六日 辰 日けに濱松へ越い城に出生落付鶺鴒殿善六ふ

多録

十七日 巳 松玄蕃所より多録して甲迄出陣

十八日 午 大坂五出場と越

十九日 巳 午刻より亥刻迄雨降 旗本へ出候

廿日 申 大坂堀五出普請

廿一日 酉 同普請

廿二日 戌 同普請

廿三日 亥 巳刻より酉時迄雨降 同普請

廿四日 子 同普請 從家康者強

廿五日 丑 お坂に普請ありけりて中村を出入り越し普請

廿六日 卯 土用入 同普請 酒左より菟越

廿七日 辰 同普請

廿八日 巳 中村普請出来候 亥刻より雨降

廿九日 午 お坂中村に申出、お普請候

壬三月大

一日 申 お坂田中より普請 同雨降

二日 未 又お坂普請

三日 申 同普請 從家康者強

四日 酉 又家作にへり申、水野宗兵衛殿より鷹鴨越

五日 甲戌 家作儀 酉時より雨降
 六日 乙亥 申刻迄雨降普請也
 七日 丙子 又堀普請也
 八日 丁丑 陣家城にけ儀
 九日 戊寅 吉田迄歸陣也
 十日 己卯 不々々迄陣也
 十一日 庚辰 午下へり
 十二日 辛巳 中島へ茶仕へ越儀
 十三日 壬午



十四日 癸未 從園崎松崎伊東殿被越儀
 十五日 甲申 崇福へ不々々越儀
 十六日 乙酉 申刻より雨降
 十七日 丙戌 酉時迄雨降 永良一平所へ振舞はれ越儀
 十八日 丁亥 夜より雨降 崇福へ文師へ不々々越儀
 十九日 戊子 同雨降
 廿日 己丑 卯時迄雨降大水出儀
 廿一日 庚寅 松崎伊東に歸儀
 廿二日 辛卯 不々々へり
 廿三日 壬辰 卯刻より雨降 午下へり

廿四日 癸巳 同雨降 松新二郎所へ振舞ふを越す

廿五日 甲午 未刻迄雨降

廿六日 乙未 會下へ普請松へ茶初尾よりせいで越す

廿七日 丙申 同普請す

廿八日 丁酉 時多初音聞す 同普請す

廿九日 戊戌 巳刻より雨降 松濱松大法越す 同普請出来

松鶴殿八郎三郎とあり二山公事より山より

きす

晦日 己亥 同雨降 ひりりより馬出いで見へ越す末五六

日頃陣立いりん由酒井左衛門殿より申来す

四月 小

一日 庚子 辰刻迄雨降 去下へり

二日 辛丑

三日 壬子 會下家普請の番匠一人より落すあり二山公

事、竹若一庵より使を越す

四日 癸卯

五日 甲辰 足子山公事、演松へ人をつりしに會下家こ

むる本ありりおゆとひいり

六日 乙巳

七日 丙午

辰時より雨降

辰時迄雨降 去下へり

八日丁未 下迄山公事訖、自濱松移殿善六越以て竹の
也へ迄は御い

九日戊申

十日己酉 隠入院移殿善六下迄山公事訖、其城に

十一日庚戌 午時より雨降

十二日辛亥 辰時迄雨降 山公事隠入院移殿善六訖、其如

前にお濟れ

十三日壬子 川より、城に移善六の夜より、濱松へは御い

十四日癸丑 不り、其勤定れ

十五日甲寅 去り、牧野原番夫出併

十六日乙卯 午の時より雨辰の時迄雨降 牧野番、濱松迄

日くけ、越は城へいては

十七日丙辰

魚河益田迄城に

十八日丁巳 牧野番西郷孫九郎、替は小笠原丹波所、ふり

舞い

十九日戊午 酉刻より雨降 松平甚右郎所、ふり舞い

廿日己未 辰刻迄雨降

廿一日庚申 辰時より雨迄、御い 宅番、ふり舞い

廿二日辛酉

廿三日壬戌 番善清い

廿四日 癸亥 丑刻より雨降

廿五日 甲子 同雨降

廿六日 乙丑 同雨降 定番取ふる舞止

廿七日 丙寅 大雨降 御働にて三河前池田迄は誠止

廿八日 丁卯 同雨降 内番二番取ふる誠止

廿九日 戊辰 同雨降

五月六

一日 己巳 家康よりけ川迄出る出に阿部善九は誠止てふる

舞止

二日 庚午 牧野迄諸人数付に遠州高井籠迄陣取候

三日 辛未 田中へ御働止

四日 壬申 彼地陣取候

五日 癸酉 のき口にて持船朝伊奈兵衛尉人数付に石川伯

耆守子鼠へ随分者三拾二人うち五はて家康より

けりよまて出立候入候

六日 甲戌 大雨降

七日 乙亥 同雨降

八日 丙子 同雨降

九日 丁丑 同雨降

十日 戊寅 夜迄雨降



十一日 己卯

十二日 庚辰

申刻より雨降番普清出来牧野新之助所ふる

十三日 辛巳

夜迄雨降

十四日 壬午

十五日 癸未

さくし普清

十六日 甲申

松甚大所風呂同ふる

十七日 乙酉

卯刻より午時迄雨降番戸田新六郎の替りて

十八日 丙戌

濱松迄

十九日 丁亥

ふりく迄日くけ

二十日 戊子

廿一日 己丑

川くりに

廿二日 庚寅

云下り

廿三日 辛卯

酉刻より戌時迄雨降

廿四日 壬辰

日待り云下り

廿五日 癸巳

○以下至廿七日 闕佚

廿六日 甲午

巳時迄雨降

廿七日 乙未

廿八日 丙申

晦日 戌戌 土用入り川くりに

廿九日 丁酉

城



六月大

一日 己未 吉田より陣

二日 庚子

三日 辛丑

立

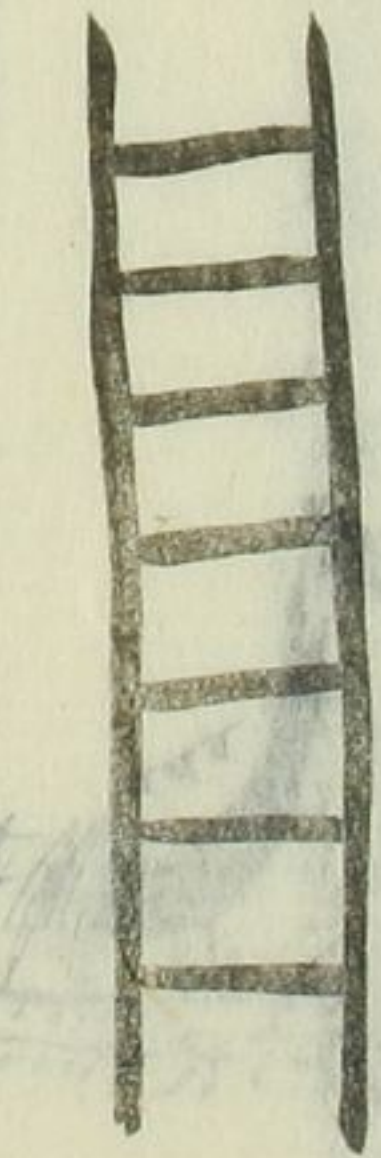
四日 壬子

小英へ川より二城

五日 癸卯

松平孫十郎所へふり舞ふ ふうふう入り

六日 甲辰



七日 乙巳

吉田迄出陣

九日 丁未

濱松へ出陣

十日 戊申

家康ハよこあつて迄御出陣ハう海へ迄出陣

十一日 己酉

高天神へ出場志すを各陣

十二日 庚戌

五出普請

十三日 辛亥

同普請

十四日 壬子

同普請小堤家康より子孫ハ 刀刻夕立有

十五日 癸丑

同普請小堤よりあいかり子刻ハ 仰あ南

へまする 月志うくいぬ井の時ハ いけん

十六日 甲子

同普請 家康よりふり孫

十七日 乙卯

五出普請出来ハ高天神祢小屋放火働して家中

こも二人を負儀

十八日 丙辰 稲子子働りて三河流渡松迄帰陣也

十九日 丁巳 ふうふうと迄帰陣也

廿日 戊午

廿一日 己未 會下へりり、松平玄蕃殿廿日お州より帰陣也

申中奉能

廿二日 庚申

廿三日 辛酉

廿四日 壬戌

廿五日 癸亥

家康小性流渡松々お大を、弥吉先成高天神也

働、背御法成りて腹を御切也

廿六日 甲子 松平玄蕃所より伊豆へあけ越へ来善

廿七日 乙丑 雨こひの連歌一吟の散句

るふ浦すまうれは、さ字系、勘左作

未刻より雨降

こいの遊戯

時迄雨降 中島堤されい

晦日 戊辰 卯刻雨夜迄降

七月 小

一日 己巳 云々

丙	丁	大	夕	業
日	力	月	日	比
吉	力	月	日	比
吉	力	月	日	比

二日 庚午 午刻より酉時迄夕立
 三日 辛未 未申刻より雨降中島へ堤はつせに城は
 四日 壬申 申刻より雨降中島へ堤はつせに城は
 五日 癸酉 酉刻より雨降中島へ堤はつせに城は
 六日 甲戌 戌刻より雨降中島へ堤はつせに城は
 七日 乙亥 亥刻より雨降中島へ堤はつせに城は
 八日 丙子 子刻より雨降中島へ堤はつせに城は
 九日 丁丑 丑刻より雨降中島へ堤はつせに城は
 十日 戊寅 寅刻より雨降中島へ堤はつせに城は



大坂

十一日 己卯 亥刻より雨降 松平九七郎所より月次連隊は

十二日 庚辰 卯刻より雨降 松平九七郎所より月次連隊は

十三日 辛巳 辰刻より雨降 松平九七郎所より月次連隊は

十四日 壬午 巳刻より雨降 松平九七郎所より月次連隊は

十五日 癸未 未刻より雨降 松平九七郎所より月次連隊は

十六日 甲申 申刻より雨降 松平九七郎所より月次連隊は

十七日 乙酉 酉刻より雨降 松平九七郎所より月次連隊は

家康日記

十八日丙戌 夜雨降り之ある 濱松迄出陣ハ城ハ出仕ハ松

平玄蕃所ニ多舞ハ

十九日丁亥 見付迄出陣ハ

廿日戊子 家康忽河迄城ハ國直忽河山口迄城ハ

廿一日己丑 井籠崎ハ川原陣也

廿二日庚子 くり田おさ人小山筋働ハ手前子負二人能

廿三日辛卯 石川伯耆田中筋ハ働ハ酒左京右や其ハ也

廿四日壬辰 くり田働ハ城ハ小山筋くり田おさ人本田平八

郎宗小山くり人より其三人ハ

廿五日癸巳 小山筋ハ働ハ夜雨降

廿六日甲午 各物陣ハ家康公忽河迄所物陣能 夜より未刻

迄雨降

廿七日乙未 家康公濱松迄歸陣ハ國直侍陣番江沙汰有呂友

之起澄文有

廿八日丙申 小松原へりて吉田迄歸陣能

廿九日丁酉 午未刻雨降 ふりて迄歸陣ハ

大

東時迄雨降 □中京禮ハ城ハ

二日己亥

三日庚子 夜より雨降 丹年迄城ハ

家康日記 第二

四日 丑 辛 同雨降 竹谷備後守所より明日夕倉に城はへ

之中り来い

五日 丑 壬 竹のや越い事雨降少て延い

六日 卯 癸 已刻迄雨降 竹のやへ礼に越い幸鶴舞に城は

七日 辰 甲 ひくん入 舞い志へ満きうり堀河夜うち以

上三番園崎佐先坊に城は大坂を二日と地やま

いて船りそのさい中い

八日 巳 乙 去下へり勤た夫城はを舞い志川り志くか

ち清重以上三番

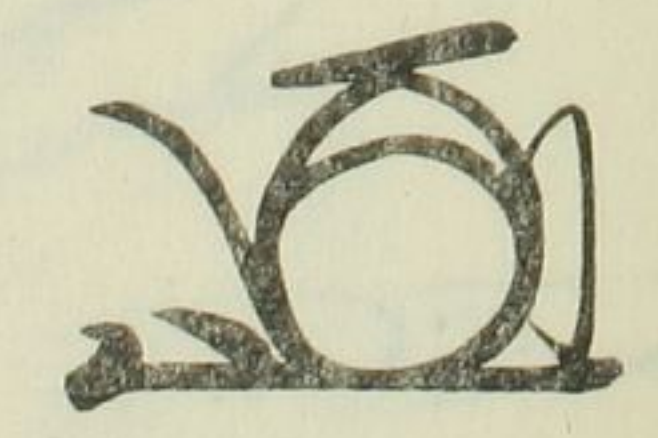
九日 午 丙 風日るのうち吹くち大風已時より夜迄雨降

十日 未 丁

十一日 申 戊

十二日 酉 己

十三日 戌 庚



つゝに稽古い
松興五左衛門所の月次の連歌い

てり田名い正作

面影ちり一板ハの月

十五日 子 壬

十六日 丑 癸

今下へり

お州氏政より十四日に濱松に小笠原殿使に

ら

十七日 甲子 夜より雨降 朝迄降

十八日 乙卯 夜雨降 池野有助ら 絨い

十九日 丙辰 有助振舞い 申刻より雨降

廿日 丁巳 酉刻迄雨降

廿一日 戊午 會下へり

廿二日 己未

廿三日 庚申 燕去る 連歌者句 我著作

先菊の 時自を 三々々 木葉に

廿四日 辛酉 夜より雨降

廿五日 壬戌 同夜降

廿六日 癸亥 卯刻迄雨降

廿七日 甲子

廿八日 乙丑

廿九日 丙寅

晦日 丁卯 日付い

燕取ら 連歌い

九月 小

一日 戊辰 布し、ひより 長きまうまうのちいさう出い

二日 己巳 土用に入 氏真衆蒲原助五郎は 絨い

三日 庚午 土下へり



四日 未 辛

土呂本田九三郎と濱松左橋基五郎犬公事にて濱松へ入ると下い 初今夜水多うけい

六日 酉 癸

高野ひりりお城い

七日 戌 甲

卯刻より巳時迄雨降

八日 亥 乙

園崎三城坊お城い

九日 子 丙

卯刻より巳時迄雨降

十日 丑 丁

初夜いとやいとをいうらまふい

十一日 寅 戊

夜雨をる

十三日 辰 庚

十四日 巳 辛

申刻より夜迄雨降

十五日 午 壬

大坊二月次お城い

十六日 未 癸

庭の多時るや山やうをいふ 正徳

十七日 申 甲

りめて林よと水多うけい

十八日 酉 乙

卯刻雨夜迄降 吉田左衛門所より来廿二日

十九日 戌 丙

濱松迄陣立いへの申り来い

二十日 亥 丁

とやいと又をいうらまふい

廿一日 子 戊

吉田左衛門所より来廿二日之陣迄之申り来い

廿一日 戌子 三光院 志由多ん なる 舞山

廿二日 己丑

廿三日 庚子 水野 勘兵衛 辰よりやへ 領上 辰よりら下 けて入

廿四日 辛卯 城 於音 信之人 とつり け

廿五日 壬辰 點五之 徘徊之 教句 家忠

廿六日 癸巳 多神の 弟もくちを 此あの せ外

廿七日 甲午

廿八日 乙未

廿九日 丙申 九月 盡く 運路

三十日 丁酉 散与 神や ちちうの 後りぬ 筆は 井くを 外

廿八日 乙未 酉刻より 雨降 上板と云 運路 土岡崎 山岡 半左

十月 大

一日 丁酉 山より へ出い 上板

二日 戊戌

三日 己亥 山鷹 へいては 丹草を 絨い

四日 庚子

五日 辛丑 ともや してこのり 菊い

六日 壬寅

午刻より 夜迄 雨降



七日 卯 卯 ともてこのり苗

八日 甲 辰 山よりへ出

九日 乙 巳 うちらつきこ出 来十二日の陣ふれ從吉田

折紙越

十日 丙 午 夏連歌作 漸

うらむ待梅は久しふ宿の松

十一日 丁 未

十二日 戊 申 日くけ小濱松出陣

十三日 己 酉 城に出仕初雪降

十四日 庚 戌 小笠原孫六へふり孫よて越

十五日 辛 亥 天野清兵へふり孫よて越

十六日 壬 子 とも大上事済

十七日 癸 丑 くらほと出陣

十八日 甲 卯 くらほと出陣 三川風来ちとてういけの

うらむて越

十九日 乙 卯 大坂より陣

廿日 丙 辰 さくの本切

廿一日 丁 巳 同さくの本切

廿二日 戊 午 高天神城より陣

廿三日 己 未 夜雨降



廿四日 申 四方堀より普請

廿五日 酉 堀い普請

廿六日 戌 さく付

廿七日 亥 家康よりいづる

廿八日 子 家康と馬伏塚へ馬を引入

廿九日 丑 酒左ふる

晦日 丙 自家康兵糧

霜月大

一日 丁 堀い普請

二日 辰 刀刻雨降

三日 巳 本田亮八へふる舞を越し夜雨来る

四日 午 酒左へふる舞を越し

五日 未

六日 申 申刻より雨降 堀普請

七日 酉 巳刻より雨降

八日 戌 堀普請

九日 亥 同普請

十日 子 同普請 酒左國衆ふる舞 未刻より雨夜

十一日 丑 堀普請

十一日 丑 堀普請



十二日 戌 多分花うや普請い

十三日 己 堀普請い

十四日 庚 同普請い

十五日 辛 同普請い 巳刻より午迄雨降

十六日 壬 申刻より雨降

十七日 癸 同堀普請い

十八日 甲 同普請い

十九日 乙 同普請い

廿日 丙 同普請い

廿一日 丁 同普請い 卯刻より未時迄雨降



廿二日 子 同普請い

廿三日 丑 同普請い

廿四日 寅 同普請い

廿五日 卯 同普請い

廿六日 辰 同普請い 鷹野へいてい

廿七日 巳 同普請い うらのへいてい

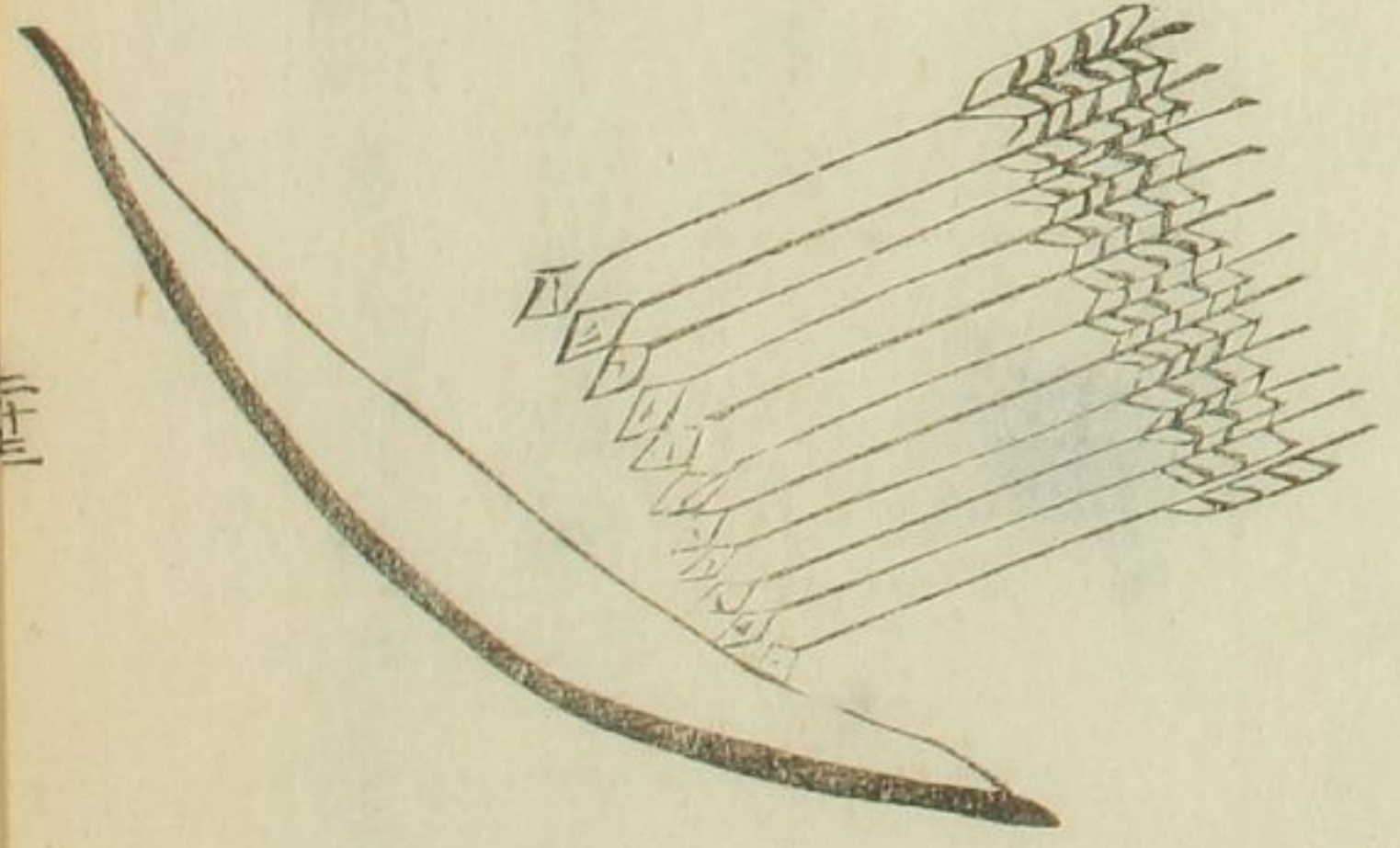
廿八日 午 同普請い

廿九日 未 同普請い

十二月大

一日 申 同普請い

家記 巳第二



二日 酉 同普請也

三日 戌 同普請也

四日 己 同普請也

五日 庚 酒左陣所、火事出来也

六日 辛 志如く普請也

六日 辛 石川伯耆陣所、火事出来也

七日 壬 庭い普請也

七日 壬 村普請也

八日 癸 未刻より酉刻迄雨降

九日 甲 堀普請也



十日 乙 同普請也 未刻より雨降雪ハ夜也

十一日 丙 同普請也 申刻迄雨降

十二日 丁 自深海酒井宗右衛門志小ハ虫中來也

十三日 戊 村普請也

十四日 己 同普請也

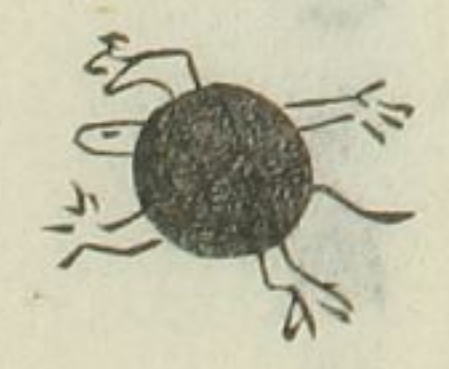
十五日 庚 萩原普請也

十六日 辛 夜雨降ニち風あゝく吹

十七日 壬 酉刻迄雨降風ハ申刻迄吹より普請也

十八日 癸 佐長根より出使ハと々陣所へまへくのうゝ

普請也



十九日 甲子 同普請也

廿日 乙卯 信長松原使いの二兵助ふくつ之平左衛門を

世川お竹西尾小左衛門陣場見舞い各國直む

いこ小笠と城の家康同心は成り

廿一日 丙辰 使京陣場見舞い

廿二日 丁巳 使京は歸り家康酒左衛門松原同心は成り

廿三日 戊午

廿四日 己未 酉刻より子刻迄雨降

廿五日 庚申 萩原口東、普請也

廿六日 辛酉 同普請也

廿七日 壬戌 同普請也

□ □

晦日 乙丑 酉刻より雨降 弓のういす也 酒左煩

陣場ふ城の各國へ使と城也

天正九年辛巳正月小竹小年廿七歳志務人二付也

一日 丙子 陣場礼、あまふに世中より卯刻迄雨降

二日 丁卯

三日 戊辰 大野小川より京出陣也 普請初也

家忠日記

四日 巳 同普清い

五日 午 庚

六日 未 辛 萩原筋普清い

七日 申 壬 同普清い

八日 酉 癸 同普清い

九日 戌 甲 同普清い

十日 亥 乙

十一日 子 丙 月しく陣所之火事出い中間せいといい

よりうるさう多い

十二日 丑 丁 辰刻より雨降

家康



十三日 卯 戊 夜迄雨降

十四日 辰 己

十六日 巳 辛 夜少風あしく吹丑刻迄雨降

十七日 午 壬

十八日 未 癸

十九日 申 甲 亥刻より雨降

廿日 酉 乙 卯刻迄雨降

廿一日 戌 丙 丑刻より雨降

廿二日 亥 丁 申刻迄雨降



家忠日記 第二

家忠日記

新

廿三日 戌子

廿四日 己丑

普請い子刻ニ傍撃いさうい佐野孫助木俣竹苑
よりいて走

廿五日 庚子

同普請い

廿六日 辛卯

卯刻より申刻迄雨降

廿七日 壬辰

普請い

廿八日 癸巳

酉刻より夕刻迄雨降 萩原村普請い

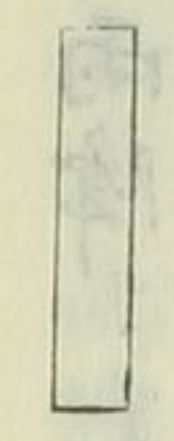
廿九日 甲午

酉刻より子刻迄雨降

二月 大

一日 乙未

普請い



二日 丙申

三日 丁酉

四日 戊戌

五日 己亥

夜雨降

六日 庚子

堀普請い

七日 辛丑

同普請い

八日 壬寅

亥刻より雨降

九日 癸卯

同雨降

十日 甲辰

酉刻迄雨降 萩原普請い

十一日 乙巳

同普請い

家忠日記 第二

十二日 丙午 夜雨降 ひぐん入

十三日 丁未

十四日 戊申

十五日 己酉

十六日 庚戌

十七日 辛亥

十八日 壬子

十九日 癸丑

廿日 甲寅

廿一日 乙卯

亥刻より雨降
夜迄雨降



廿二日 丙辰

廿三日 丁巳

廿四日 戊午

廿五日 己未

廿六日 庚申

廿七日 辛酉

廿八日 壬戌

廿九日 癸亥

晦日 甲子

萩原普清ハ

戌刻より雨降

卯刻迄雨降

夜雨降

三月小

家忠日記 第二



家忠日記

十一日	乙丑
十日	甲戌
九日	癸酉
八日	壬申
七日	辛未
六日	庚午
五日	己巳
四日	戊辰
三日	丁卯
二日	丙子
一日	乙丑

夜雨降

酒左煩能いこ越い各國記りいこ越い



酉刻より雨降
戌刻より雨降

十一日	乙丑
十日	甲戌
九日	癸酉
八日	壬申
七日	辛未
六日	庚午
五日	己巳
四日	戊辰
三日	丁卯
二日	丙子
一日	乙丑

戌刻より雨降

同雨降

卯刻迄雨降

酉刻より雨降

亥刻迄雨降

差到付

昨日之差到日暮まで今日付

刀刻より雨降

酉刻迄雨降

家忠日記 第二

家忠言

廿一日 酉乙

廿二日 戌丙

戌刻ニ敵城とさつて出い伯耆守是助所

より百三十人出いおのころ所より

出い頭数六百餘人

廿三日 亥丁

山よりさりし

廿四日 子戌

若帰陣に濱松進城に松玄所より

廿五日 丑己

ふりし日くけに陣に

廿六日 卯庚

會下し

廿七日 辰辛

廿八日 辰壬

晦日 巳癸 東條舞越い為りかり舞い 未刻より雨降

四月大

一日 午甲 巳刻迄雨降

二日 未乙

三日 申丙 岡崎松崎伊東殿に越い

四日 酉丁 未刻より雨降

五日 戌戊 巳刻迄雨降 家康水上洛に付り安土にヤケ

金馬鎧各國に所あてい手前よりけり

六日 亥己 夜より雨降 鎧事、濱松へ人をつりし

七日 子庚 申刻迄雨降



家忠言 第二

八日 辛丑 倉下へり

九日 壬子

十日 癸卯 松崎伊東江岸に 岡崎法安江成に

十一日 甲辰

十二日 乙巳

十三日 丙午 舞、勘大夫越馬より申より二番也

十四日 丁未 倉下へり、ふる舞に 如雲よりくろ毛の馬

くれらきい

十五日 戊申 日行に

十六日 己酉 子刻より雨降

十七日 庚戌 午刻迄雨降

十八日 辛亥

十九日 壬子 隠居俄よりい出に 卯刻より未刻

迄雨降

廿日 癸丑 竹のや和玄蕃殿江成に

廿一日 甲子 倉下へり

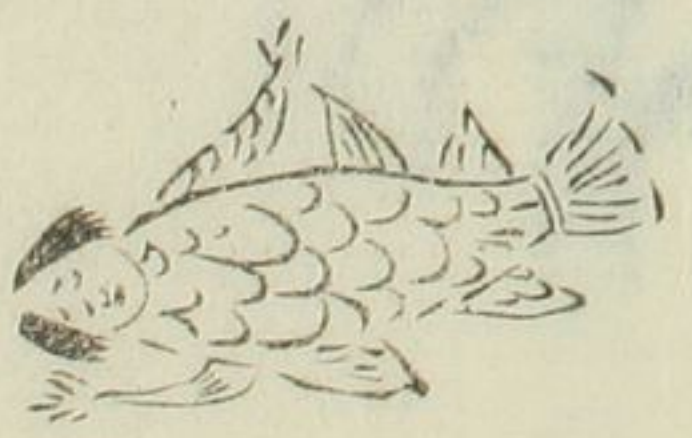
廿二日 乙卯 隠居より煩きて法安江成に

廿三日 丙辰 午刻、雨降

廿四日 丁巳 鶴殿八郎江成に

廿五日 戊午 夜より雨迄降

西田村の人
江成に
如雲よりくろ毛の馬
倉下へり



廿六日 己未

廿七日 庚申

廿八日 辛酉

廿九日 壬戌

晦日 癸亥

五月 小

一日 甲子

二日 乙丑

三日 丙寅

辰刻より夜迄雨降

多下りし

夜雨少く 月次甚難費

五月雨此比也 宜く白濁瀬川

川より越り

四日 丁卯

五日 戊辰

六日 己巳

七日 庚午

八日 辛未

九日 壬申

十日 癸酉

十一日 甲戌

十二日 乙亥

多下りし

夜雨降

竹谷下へ越り越り下りし

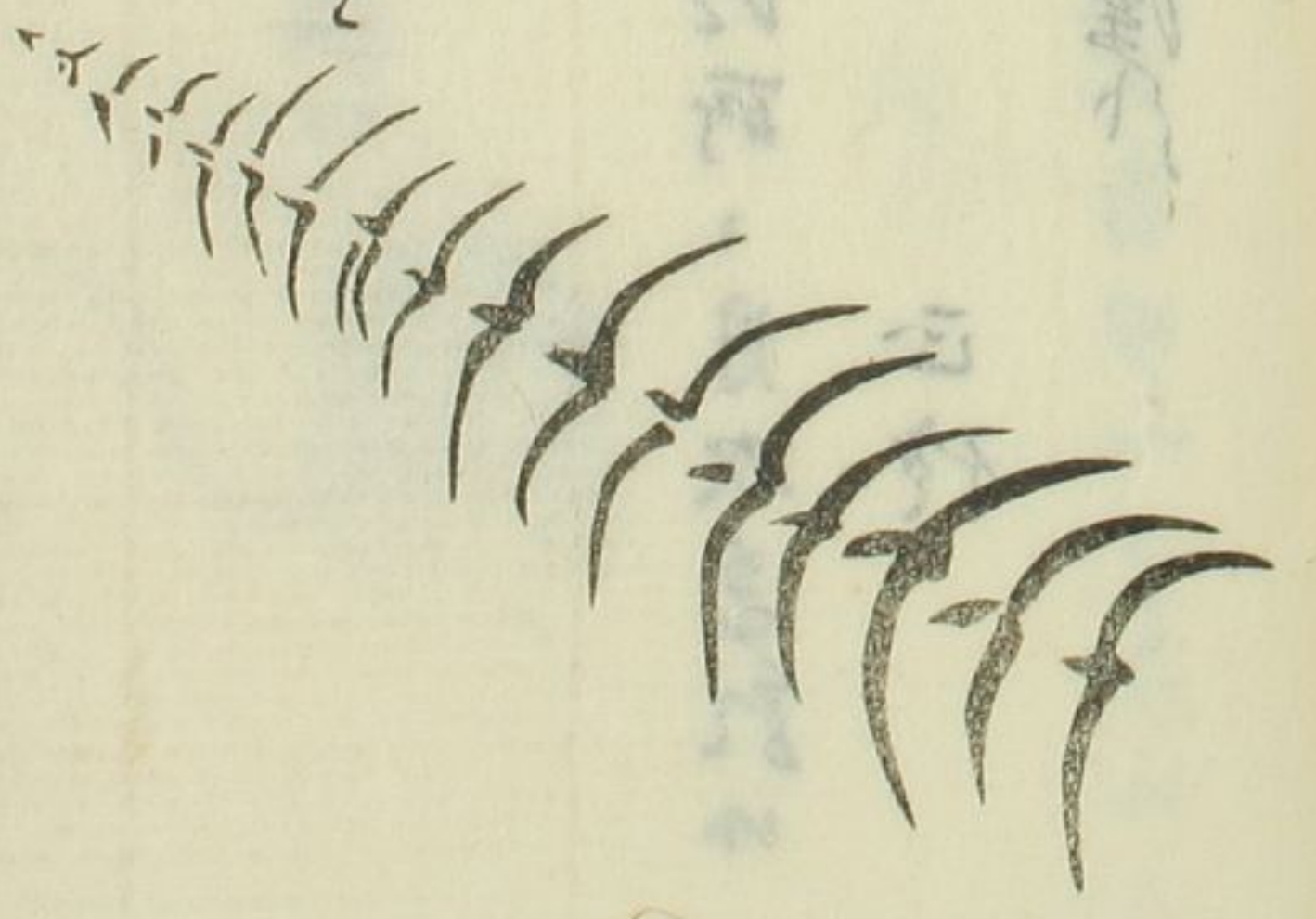
辰刻より雨降 橋并降り

以而夜打そくく多し 九時より多し あり降り

知行方勘定し 未刻迄雨降

同勘定し 行跡し 夜より雨降

卯刻迄雨降



十三日 丙子

十四日 丁丑

馬鎧四ヶヶけあてていソつまも悪い又こけう
ちろ銭い悦家康馬鎧善悪けんこさうさうと
云者こい

十五日 戊子

十六日 己卯

十七日 庚辰

十八日 辛巳

巳刻より雨降
卯刻迄雨降
川くり越い
竹谷金左衛門辰辰誠、新二郎所、月次まねい
散句
あつあつ、つりれ出夕玉藻

正徳

十九日 壬午

廿日 癸未

廿一日 甲申

廿二日 乙酉

廿三日 丙戌

廿四日 丁亥

廿五日 戊子

廿六日 己丑

廿七日 庚子

廿八日 辛卯

午刻より雨降
巳刻迄雨降
夕立ある
戌刻より雨降
同雨降日付小野田より楊梅越い
卯刻迄雨降
戌刻より雨降
卯刻迄雨降 又戌刻より雨降
夜迄雨降
巳刻より未刻迄雨降

家忠日記 第二

廿九日 壬辰

六月大

一日 巳 岡崎へ越りて中崎迄留。

二日 午 甲

三日 未 乙

四日 申 丙

五日 酉 丁

六日 戌 戊

七日 亥 己

八日 子 庚

九日 丑 辛

と下へり

申刻より雨降

○以下二行闕佚

了

牧野原番、濱松へ日づけに越り吉田へより



十日 卯 壬

十一日 辰 癸

十二日 巳 甲

十三日 午 乙

十四日 未 丙

十五日 申 丁

十六日 酉 戊

十七日 戌 己

十八日 亥 庚

十九日 子 辛

松玄蕃所へより孫にて城に出仕山口迄城

土用に入牧野番西郷孫九郎と替

働以沙汰して濱松へ戻

番普請働のひい中申

定番氣ふ多孫

戌刻に夕立降

松岡防所より孫にて城



平久保稻垣平右衛門所にて振舞て越

第二

○以下至廿二日闕佚

廿三日卯 定番迄卯 舞ハ

廿四日辰 夜雨降

廿五日巳 氏真迄巳 同部三郎兵衛ハ 迄ハ 舞ハ 迄ハ

廿六日午 巳刻ハ 迄ハ 雨降

廿七日未 濱松ハ 迄ハ 来一日ハ 三川迄ハ 働ハ 中申ハ 来ハ

廿八日申 家康ハ 迄ハ 出ハ 迄ハ

晦戌 番替ハ 越ハ 迄ハ 馬伏塚ハ 迄ハ 辰刻ハ 迄ハ 雨降

七月小

一日亥 五出場ハ 相ハ 迄ハ 越ハ 迄ハ 巳刻ハ 迄ハ 雨降

二日子 西郡ハ 隠居ハ 深海ハ 迄ハ 死去ハ 迄ハ 巳刻ハ 迄ハ 未刻ハ 迄ハ 雨降

三日丑 西郷ハ 迄ハ 新二郎ハ 祝言ハ 迄ハ 五出普清ハ 迄ハ

四日寅 同普清ハ

○以下至七日闕佚

八日卯 堀普清ハ

九日辰 同普清ハ

十日巳 同普清ハ 迄ハ 巳刻ハ 迄ハ 未刻ハ 迄ハ 雨降

十一日午 普清ハ 出来ハ 迄ハ 馬伏塚ハ 迄ハ 帰陣ハ

十二日未 吉田ハ 迄ハ 帰陣ハ 迄ハ 巳刻ハ 迄ハ 刀刻ハ 迄ハ 雨降

十三日申 不ハ 迄ハ 迄ハ



家忠日記

十四日 子 丙
せりまきふへりし 夜より雨降未刻迄

十五日 丑 丁
城せりまきふ巳刻より午刻迄雨降

十六日 寅 戊
申刻より夜上雨降

十七日 卯 己

十八日 辰 庚

十九日 巳 辛

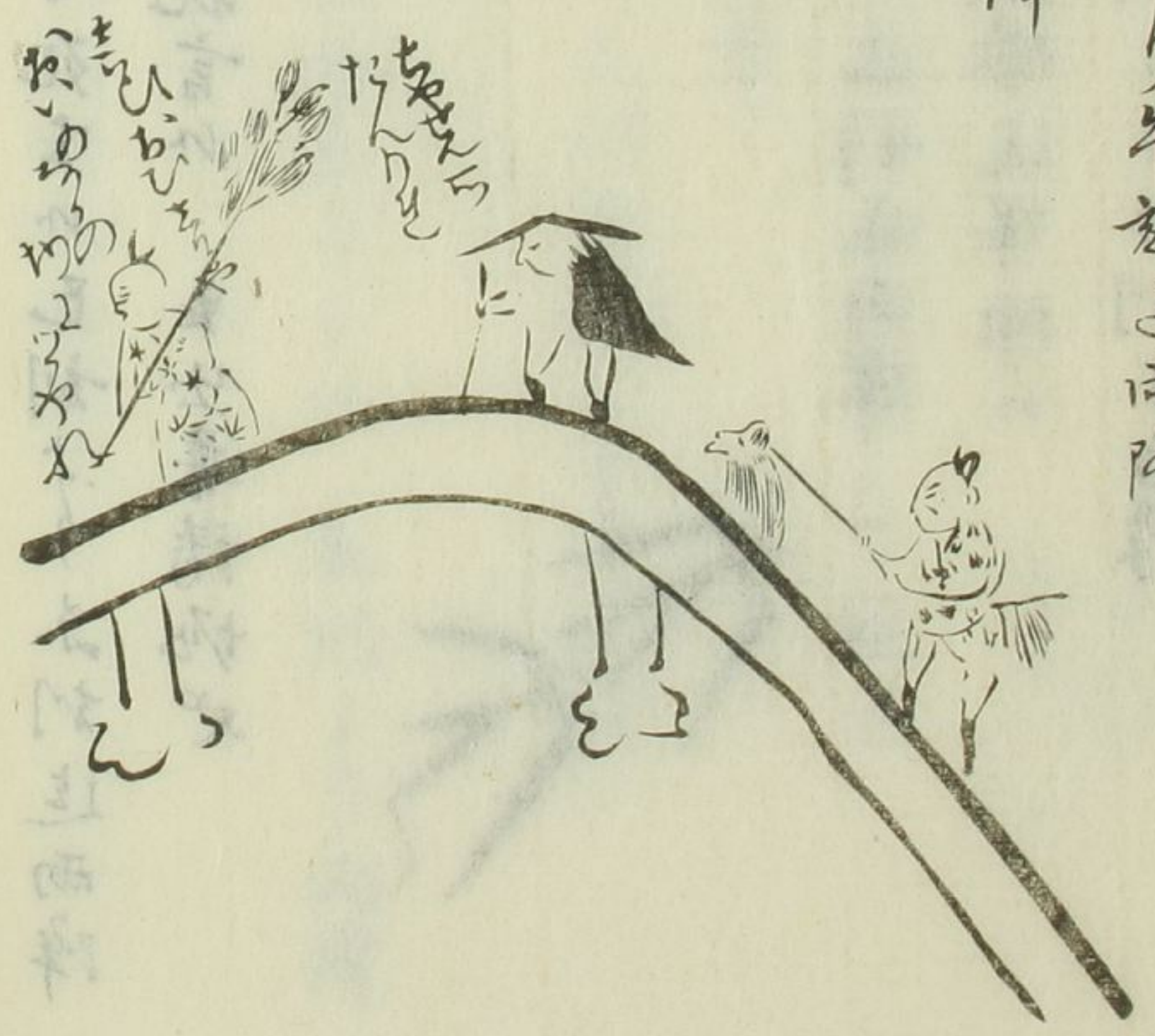
廿日 午 壬

廿一日 未 癸

廿二日 申 甲

廿三日 酉 乙

新二郎所へふ舞い



廿四日 酉 丙
雨降

廿五日 戌 丁
小灸へ川よりこ城に保こふり舞い園崎松崎

伊東辰城に

廿六日 子 戊
雨降まき深溝へりりい

廿七日 丑 己

廿八日 寅 庚
暮下へりし 夜雨降

廿九日 卯 辛
雨降 暮下赤巻大洞へ三年もちこ新城に 新

殿八郎三新城に

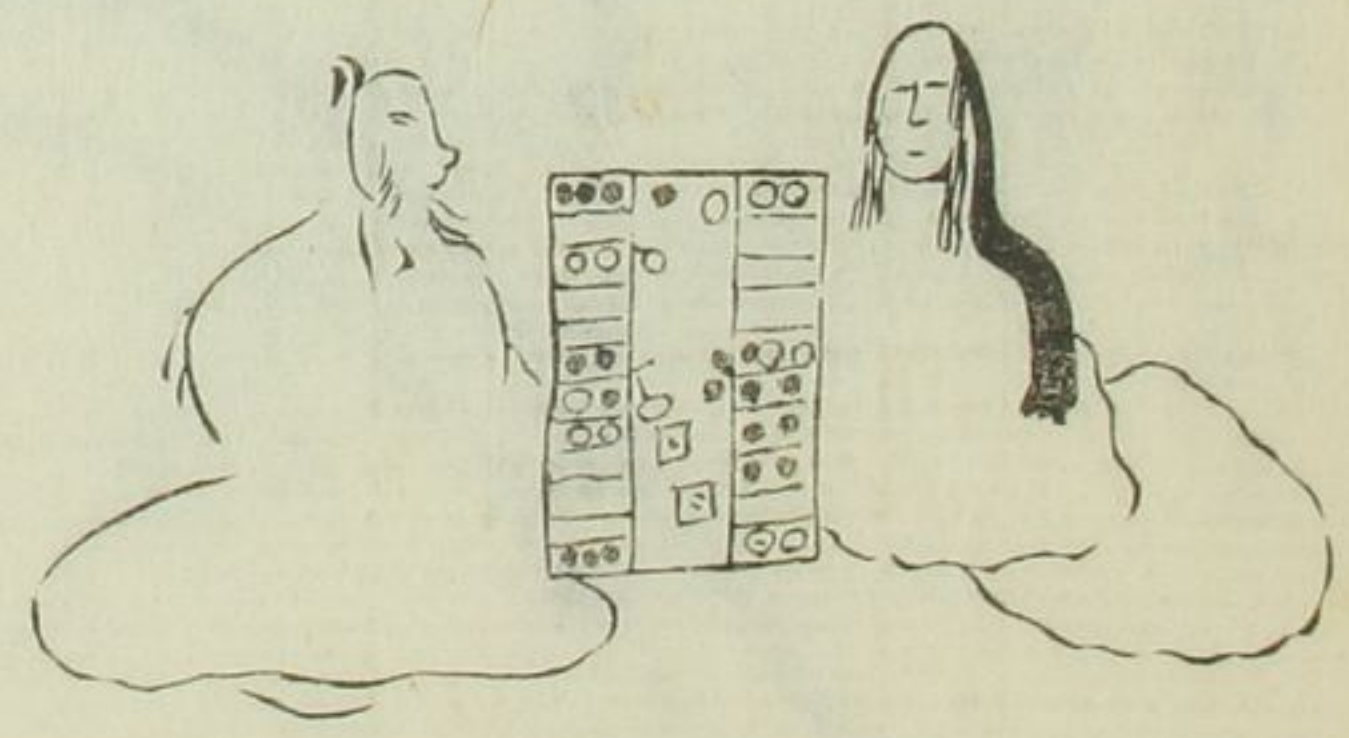
八月大

一日 壬 辰
雨降

家忠日記 第二

家
記

二日 巳 癸 雨降
 三日 甲 午 中崎へ堤はりせし越し
 四日 乙 未 雨降
 五日 丙 申 雨降 崇福寺より舞し
 六日 丁 酉 雨降 崇福寺より舞し
 七日 戊 戌 雨降 崇福寺より舞し
 八日 己 亥 雨降 崇福寺より舞し
 九日 庚 子 雨降 崇福寺より舞し
 十日 辛 丑 雨降 演習へ馬鎧持せし越し亥刻より丑



刻迄大風大雨吹いて所々家破事い河そんし
 十一日 壬 卯 所々田地そんし水出し
 十二日 癸 卯 吉よりくろ栗り出し
 十三日 甲 辰 十日より風雨より岩川へ入船し
 十四日 乙 巳 去下へりし
 十五日 丙 午 川より越し
 十六日 丁 未 同川より越し
 十七日 戊 申 雨降 去下へりし
 十八日 己 酉 雨降 去下へりし
 十九日 庚 戌 雨降 川より越し



家
記
第二

信長極高野と所せし

家
思
言

いけりん中風せりい

廿日 庚申 川くり城

廿一日 壬子 雨降 松壽平所、月次進取い

散勺

ていしゆい正徳

はるく北花はもて船を子守り

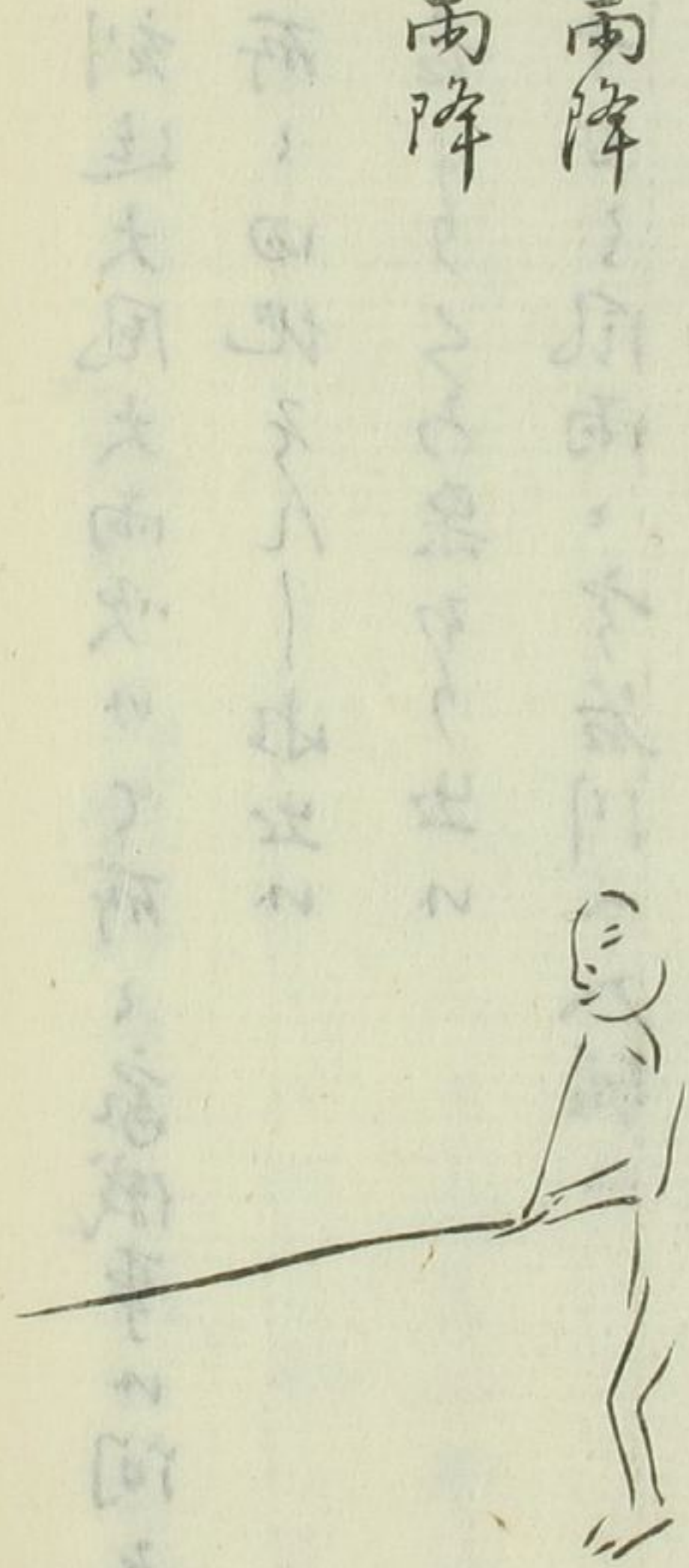
廿二日 癸丑 雨降

廿三日 甲子 雨降

廿四日 乙卯 雨降

廿五日 丙辰

廿六日 丁巳



廿七日 戊午 川くり、夜ふり、越い

廿八日 己未 川くり、越い野田より半右夫

若人二人越いてふる舞い

廿九日 庚申 雨降

晦日 中崎へ提はりせこ城

九月大

一日 壬戌 提はりせい牧野松平甚右郎

煩まそ人をつりい

二日 癸亥 同

三日 甲子 同



四日 乙丑 月

五日 丙子 雨降 子てふくをりへり

六日 丁卯 申崎人こし上より大うを家の座頭こしの中い

七日 戊辰 堤出来てふくを帰い

八日 己巳 川より二城い足助一人こしは座頭こ大うをのうてをい

九日 庚午

十日 辛未 松小右衛門所こ夏忠のきりい

十一日 壬申 祈禱い

十二日 癸酉 雨降

十三日 甲戌

十四日 乙亥

十五日 丙子 冬下りて日待い山中法藏寺に誠い

十六日 丁丑

十七日 戊寅 同政長振舞こる誠い

十八日 己卯 ともこをい鷹笛い

十九日 庚辰 夜雨降

廿日 辛巳 雨降

廿一日 壬午 松甚右煩て牧野より東條に越いむい

おひの松原迄城い



廿二日 未 林より水多しけし

廿三日 申 甲

廿四日 酉 乙

廿五日 戌 丙

廿六日 亥 丁

廿七日 子 戊

廿八日 丑 己

廿九日 寅 庚

晦日 卯 辛 内藤四郎左へ振舞うて城に普請初し

十月小



雨降

酒左より演松普請に越しへ申す

廿六日 演松へ日くけに城

廿七日 城に出仕し松玄蕃所より舞を越し

廿八日 休庵に振舞うて越し

廿九日 演松にふる舞し

一日 壬辰 同普請し

二日 癸巳 同普請し 倉橋久左衛門より申す

事よりあし

三日 甲午 同普請し

四日 乙未 同普請し 本田作左衛門所に振舞うて城し

五日 丙申 同普請し 同平八郎所へふる舞を越し

六日 丁酉 雨降し 家康名園京に振舞し

七日 戊戌 同普請し 演松にふる舞し

八日 己亥 同普請し 杉殿八郎三郎所へふる舞を越し

九日 庚子 同普請し 如雲にふる舞を越し

十日 辛丑 同普清に 雨降 移善六所よりふる舞子に越し
 十一日 壬子 同普清に 松紀伊守所より振舞子に越し
 十二日 癸卯 同普清に 演松京よりふる舞子に越し
 十三日 甲辰 同普清に 雨降 松玄所よりふる舞子に越し
 十四日 乙巳 普請出来に
 十五日 丙午 ふうふうのりけに帰し
 十六日 丁未
 十七日 戊申 逆河よりいさる為し
 十八日 己酉 急下りし 卯刻雨降林より水多し
 十九日 庚戌

廿日 辛亥
 廿一日 壬子 急下りし
 廿二日 癸丑 雨降 約屋水野惣兵衛後一人をりし
 廿三日 甲寅
 廿四日 乙卯 東條甚右郎殿足跡に越し
 廿五日 丙辰
 廿六日 丁巳 永良へ鷹野に越し
 廿七日 戊午 文師所よりふる舞子に越し 長池より白繩引に輕
 五十部奉返し
 廿八日 己未 同志より繩引輕十二本返し 松権兵衛所よりふる

家忠日記

舞を越す

廿九日庚申 野田産頭越へて平家語の輕家中身歎にふる

舞

霜月大

一日辛酉 戌刻より雨降 東條松平甚右郎死去の中原よ

りといふにニツキを一ツうちいて越す

伊東金五郎

二日壬戌 雨降

三日癸亥

四日甲子 東條松平甚右郎吊り越す

五日乙丑 荊屋水野與兵衛殿より使を越す

六日丙寅

七日丁卯

八日戊辰 雨降

九日己巳

十日庚午

十一日辛未

十二日壬申

十三日癸酉

十四日甲戌



甚右郎死去付る東條より妹川越す 安土西尾

家忠日記 第二

辰吉原ニ参進ハ宇谷へ酒むらハ

十五日乙亥 雨降 犬坊に振舞を越ハ 演松より竹谷辰

新越ハ

十六日丙子 岡崎より松崎辰新越ハ

十七日丁丑

十八日戊卯 雨降 同新二郎所ニふる舞ハ

十九日己辰 同典五左衛門所ニふる舞ハ

廿日庚辰 同吉平所ニふる舞ハ

廿一日辛巳 會下り

廿二日壬午 同九七郎所ニ振舞ハ



廿三日癸未 雨降 同小六右衛門所ニふる舞ハ 永良ニ

りのへ越ハ

廿四日甲申 ふくろをへり東條辰見舞ニ越ハ

廿五日乙酉 永良へ越ハ

廿六日丙戌 鷹野へいて供

廿七日丁亥 長池にて白ふ己引セ作鯉四本取ハ

廿八日戊子 鷹法ういりりふくろをへりハ

廿九日己丑

晦日庚卯 半介坂崎石塚にて鷲おろしの鷹ひろいりて越

ハ

家言

十二月小

一日 辛卯 去下へり

二日 壬辰

三日 癸巳 小入 隠入院松浦後及務殿ハ郎越

四日 甲午

五日 乙未

六日 丙申

七日 丁酉

八日 戊戌

九日 己亥

中崎へこゝり 酉時より雨降
同雨降 ふうふうをりへり



十日 庚子

十一日 辛丑

十二日 壬寅

十三日 癸卯

十四日 甲辰

十五日 乙巳

十六日 丙午

十七日 丁未

伏塚へ鷹野へ越
務殿善六所へ 小多舞子て越
雨降 牧野番西郷孫九郎へ 替能小笠原丹波所
小多舞子て越



家言 巴第二

三

家言

十八日戊申 安土西尾小左衛門信長東春後甲の可有此働座

兵糧書城に移してお良へ此城の送り越す

十九日己酉 松平因防所へ振舞を越す

廿日庚戌 定番氣ふ多舞い

廿一日辛亥 番普清門を越す木大井川よりとけい

廿二日壬子 同本とけい惣川より番匠二人城へ

廿三日癸丑 小丹所へふ多舞ふて越す

廿四日甲子 定番氣ふ多舞い晚に松周所へ風呂振舞い

廿五日乙卯 雨降

廿六日丙辰 定番氣振舞い内番二番氣越い去廿四りの中崎

よて集留い由中來い

廿七日丁巳 門を越す

廿八日戊午 定番氣ふ多舞い

廿九日己未 小丹所へふ多舞い雨降

天正十年壬午正月大 小年廿八歳

三川ハ大水大風云度出いて世中悪

一日庚申 エカケサシムスヒテ敵ハホ口フレハ

クハユノカタキモ三来ニモナシ

二日辛酉 エカケコソナノレンケノ花ナラハ

家言 第二

ムスヒテヒラキ道モスクナリ

三日 戌 壬 松園所ニふる舞ハ晩ニ定番亦ふる舞ハ

四日 亥 癸 雨降

五日 子 甲 牧野新二郎ふる舞ハ

六日 丑 乙 同新二郎所ニふる舞ヲテ城ハ晩ニ都筑助左夫

所ニ風呂ふる舞ハ

七日 卯 丙 小丹所ニふる舞ハ二書本氣ニ替ルテ池田迄城

ハ阿ニ舞降

西風吹ハテ舟渡オクハテ

八日 辰 丁 濱松ニ城ハ城ハ年頭ニ礼ナハテ

城ハ...

九日 辰 戌 深海ニ帰ハ

十日 巳 己 礼儀越ハ

十一日 午 庚 祈禱ハ中島小テ留ハ集足尾ヲリトキハテ小ハ

ハ

十二日 未 辛 雨降 同與五左衛門所ニ振舞ヲテ城ハ

十三日 申 壬 佳例ニ連歌ハ 教句

春成層ハ川末中ニ候ハ一帯の松 康定

十四日 酉 癸 竹谷侍後玄蕃親子越ハ家康岡崎ニ御越ハ

十五日 戌 甲 岡崎ニ越ハ

十六日 乙亥 町子浦よりふりて入り

十七日 丙子 同表平所振舞を越し 雨降

十八日 丁丑 言下礼に越し

十九日 戊寅 竹のやへ礼に越し

廿日 己卯

廿一日 庚辰

廿二日 辛巳 祝言悦に竹のや備後同玄蕃同興二郎務殿八郎

三郎演和京市村次左衛門務殿善六郎緒川より

竹内次同孫三態若新に越し其和竹のやへ

かとりて越し而松平興二郎に長刀と出し

金ふくしん備後左刀玄善脇指八郎三郎同竹内

次同次左脇より出し善六に馬出し 子の

名備後新付にお猿

廿三日 壬午 次左善六帰し

廿四日 癸未

廿五日 甲申 初雪降し

廿六日 乙酉 家康大鷹より入りて務善六越して入り

二城に

廿七日 丙戌 同鷹より演和小性宗に越し振舞し

廿八日 丁亥 脚鷹吉良より同崎へ越し申し

廿九日 戌子

晦日 己丑 又よの鷹を連い

二月 小

一日 庚子 鶴善六越い鷹より城の中崎へ演松鷹師

木村越い年中崎へつらい越い

二日 辛卯 同鷹よりいさせい家康鷹師越い

三日 壬辰 同鷹よりい 普請 酒左より近日境目働い

りい由中來い 存儀礼に演松へ同小六右衛門

城い

四日 癸巳 又木村越い今日計ううらいへの中い

五日 甲午 鶴善六演松へりい演松へつらいい小

六日 乙未 酒左より信濃木曾味方必定して信長極近日

出働座可有いして普請い儀相延い陣用意い

左右次第可立中中來い

西郷新右衛門

門城い

七日 丙申 雨降 自演松は所二移りのつらりい城

てつらりい松崎坂伊左衛門城

八日 丁酉 興五左衛門ふり舞い年中崎へつらい越い中崎より

越い

九日戌 同九七日所ニ多舞ハ下ヘリ

十日己 家康より路ハ鷹居若ヘふる舞ハ園崎舞ニ勅左

夫城ハ急目ノかりあり二番

十一日庚 同新二郎所ニ多舞ハカレ山中屋ニ在リ

菅沼二郎右左移ハ中ハ榎井舞ニ城ハ急目

次位

十二日辛 雨降松崎伊東ニ歸リ 信州一過ニ成リ近日

後河表ハ陣可多ク中酒左より中來ハ石川伯

州所より東十六日ニ演松ヘリ越ハ中來ハ

十三日壬 雨降

十四日癸 曇下ヘリ

十五日甲 雨降

十六日乙 うち急夫丸出ハ

十七日丙 本坂を日ケニ演松迄出陣ハ昨日十六日ニ敵

小山ヲ奪テハ中

十八日丁 山口迄立ハ家康後河迄出陣

十九日戊 家康牧野迄諸勢ヲ奪ヤニ陣立ハ

廿日己 田中ニ働ハ

廿一日庚 うちめ越持船ニ陣立ハ家康遠州迄と府中ニ陣

五ハ

廿二日 辛亥 雨降

廿三日 壬子 ひくろん二入 持船城責具行なもゆい橋よせ

廿四日 癸丑 旗本舟中へ越

廿五日 甲卯

廿六日 乙辰 安土西尾取三人上帰送りて田中働

廿七日 丙辰 雨降持船城働

廿八日 丁巳

廿九日 戊午 持船城渡りて朝伊奈後河久野城迄のりて送り

三十日 己未 いて城

三月大

一日 己未 江尻穴山味方とて

二日 庚申

三日 辛酉

四日 壬戌 穴山梅雪家康へ見相進上物を刀折紙鷹一馬一

疋家康より刀鉄炮百くら出出い伊豆宮もす

原迄出いて馬

五日 癸亥 酒左同前と舟中へ陣替本田作左忠つ也牧野

高平八五郎左忠つ魚河原田原衆見くらへ

陣替

六日 甲子 家康より江川酒

七日 丑 雨降 かきつと陣替

八日 卯 雨くさ迄陣替の家康をいふつと山入

九日 丁 法花よりふ迄陣替の家康雨くさ迄山城

中將殿極六日甲府へ押入社成後頼八山入

中

十日 辰 市川迄陣替の家康をいふつと市川迄山越

十一日 巳 家康穴山同心より甲府中將殿へ山越武田勝

頼父子よりく山浮とを所と山入を瀧川を

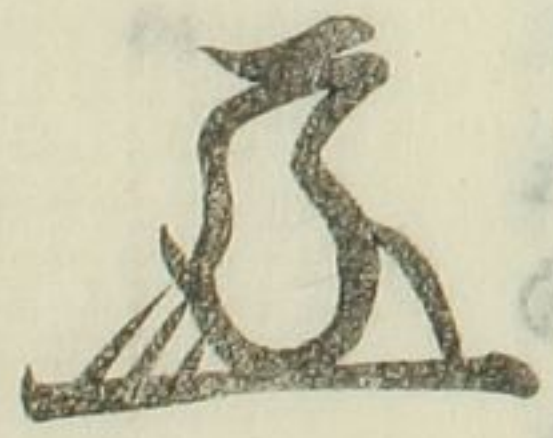
へ打玉にて志す城

十二月 庚 雨降

十三日 辛 駒尾殿上より山越陣家作よりうやうや

山馬人穴山所よりへ

十四日 壬 甲府同善光寺包物と城



十七日 乙 上杉竹濃所訪迄山越家康山越

十八日 丙 上杉三川より山越陣より山越遠州山越

十九日 丁 所作の酒左衛門本橋へ越山へ申す

廿日 戌

廿一日 卯 己

雨降 コク之内ノハミカヘシ外ノ同芝スリク

ハンリウツギモカイトヲシカ、ミナモンシフ
クヘ

廿二日 辰 庚

雨降 人数計本柄へつゝり

廿三日 巳 辛

本柄へ城

廿四日 午 壬

普請具取ハ 家康昨日夜訪より此物ハ申

廿五日 未 癸

小家作ハ伊豆殿

廿六日 申 甲

日さ上七寸下一尺七寸

廿七日 酉 乙

同上五寸二分下一尺二寸二分



廿八日 戌 丙

雨降

廿九日 亥 丁

普請ハくくノカケ日ホレ目スハ下カクテ

三十日 子 戊

カラアナラヘワキ

晦日 子 戊

同 アフミ サルヲカ子浪ソキ浪スケ并チ也

カ子クツコミクツオキカク

四月小

一日 丑 己

大新十より西尾殿各園家ふ多舞ハへ申申来ハ

雨降

二日 卯 庚

雨降 普請ハ

三日 辰 辛

信長松甲符迄越ハ申

家言

四日壬辰 幼尾殿ふる舞い 同普清い

五日癸巳 女坂の池岸屋うてい

六日甲午 普清い 夜雨降南風吹

七日乙未

八日丙申 同奉新宮振舞い

九日丁酉 園宮ふり舞い 女坂普清と越い

十日戊戌 雨降 上極甲符よりこを江迄成い

十一日己亥 時島初音聞い上極奉栖迄成い三川宮山と谷

ノ志ありとつちふりいて壺中い 大もや迄帰

陣い

十二日庚子 上極大もや迄成い三川宮後府迄越い

十三日辛丑 江尻迄成い濱松迄城い

十四日壬寅 田中迄成い ふりと迄城い

十五日癸卯 熱河迄成い

十六日甲辰 濱松迄成い

十七日乙巳 吉田迄成い 雨降

十八日丙午 池鯉鮒迄成い 吾下へい

十九日丁未 雨降 上極ふり大も進上中いふり男

つ進い身ハすこノコトク夕ケハ六尺二分名ハ

添助ト云

家言日記 第二

壺

廿日 戊申

廿一日 己酉 會下へ参り

廿二日 庚戌 日待り

廿三日 辛亥 伊勢詣師越り

廿四日 壬子 野田より才木吉田迄城り

廿五日 癸丑 三川にて夜初時鳥鳴 ひろいー迄才木城り

廿六日 甲子

廿七日 乙卯 材木拾石よりとけり

廿八日 丙辰 弟ノ三尺七寸 兄ノ二尺七寸

廿九日 丁巳 雨降 鷹ノ五寸 鶺鴒ノ三尺上六寸 鴨五寸六

五月小

一日 戊午 夜雨降 吾下りり

二日 己未

三日 庚申 雨降 松玄前に振舞り

四日 辛酉 演松日けり 越り吉田より礼申りて通り舞板

五日 壬戌 雨降

五日 壬戌 雨降 城に出仕り家康より本田平八所使りて

三河國迄各所越りぬと越りて祝差に成り申

江作の板倉四郎右衛門所より多舞り

六日 癸亥 ふうふうへりけ

七日 甲子 上板右三川遠物詰、出兵糧詰、手前百二十俵

同日 乙丑 岡崎より清五

八日 乙丑 家康阿土出立来十一日、こゝろをかむけ、金子一

枚進出

九日 丙午 脇サシノのし付出来、小久田彦左衛門金二両

二分、但うちさめ、志とめを、きのをきりて

うふくハシヤクトウ也

十日 丁卯 家康安土所上、岡崎迄所越出、平七へ二両文

十一日 戊辰

小玉二、惣河善九へ二両文

十二日 己巳 卯刻雨降、出送り、小さう迄越出、出をむけ

金子一枚進出

十三日 庚午 東堂大洞より越出、去下へり

十四日 辛未 雨降、一庵越出

十五日 壬申 雨降、一庵出城、付る勘左所、具行に費与

此、小人より代さみ、道より、ふの者、ていり、四

十六日 癸酉 雨降、一庵ふ多舞出

十七日 甲戌 森平所、一庵ふ多舞出

十八日 乙亥 雨降、一庵出二、安土所音信、飛脚を越出

家康日記

十九日 丙子

廿日 丁丑

廿一日 戊子

廿一日 戊子 吉下へり 夕立り之あり 安土より移集
 六の折紙越の家康去十五日に安土へ越城の所
 山まで所ふる森十八日にも家康所せんツハ上
 松原自身所をへ由の若所供所も所てつか
 らありもここか一所列の中所所くしつ二ツ
 つつ下の一ツハ女房所もやけとてくれお井
 ノ所しし由の
 廿二日 己卯 岡崎より伊東松崎越の奥州たて所より上松

廿三日 庚辰

廿四日 辛巳

廿五日 壬午

廿六日 癸未

廿七日 甲申

廿八日 乙酉

廿九日 丙戌

家康日記 第二

馬進上ゆけ十キ八分と申の浪々けとて海
よりアカリの中

こころへのつけ出の金五両分大うする

りくハミヤクト也

安土へ越の飛脚帰の去廿一日に所上洛相定の

申の 雨降

雨降 吉左より大河内小左門弓法とへ

越の

雨降 家康より直札所

廿八日乙酉 安土へ飛脚越し

廿九日丙戌 雨降

六月大

一日丁亥 同雨降 急下へり

二日戊子 松崎伊友は歸り東條殊炊りて尚七坂に成り揚

梅初を走し西尾永良より越し

三日己丑 雨降 京都酒左衛門所より家康急下りて西

國へ陣可有し中中來りきし物諸國大なるを

こやうして志ふい成り間其分中來り西刻に京

都より上極の明智日向守小田七兵衛別心より

生しういし中大野より中來り

四日庚子 信長之儀所父子必定し中岡崎緒川より中來り

明知別心也家康を境の座に中岡崎は越し

家康より伊勢地を所のさして大濱へ流あうり

石町迄所迄に越し穴山を腹切しちりて七

兵衛殿別心ハセツ也此方所人数雜兵共二百人

より越しあり初尾安部三助殿より城に

五日辛卯 城に出仕し子と物にて陣用意し一由は作し伊

勢かりりより家康へ所使誠心一味之儀にて不

うもへりへり

六日 壬辰 雨降 日待れ来八日 東三川宿岡へ所より夏

元宿ハ所左右次第之由酒左より中來ハ

七日 巳癸 雨降 元宿ハ所左右次第之由酒左より中來ハ

八日 甲午 小田七兵衛去五日大坂まで三七辰所成敗之由

九日 乙未 雨降 西陣少延ハ中中來ハ水惣兵忠辰事京都より

十日 丙申 雨降 明後日十二日出陣ハ之由酒左より中來ハ

十一日 丁酉 雨降 夫丸出ハ陣十四日迄相延ハ中ハ夫丸

十二日 戊戌 雨降 池田紀伊守より伊勢より注

十三日 己亥 雨降 同崎と城ハ城へ出ハ

十四日 庚子 雨降 鳴海迄越ハ

十五日 辛丑 旗本へ出ハ明知ヲ京都まで三七辰筑前五郎左

十六日 壬寅 雨降 明日十七日津島へ陣越可有中中來ハ

十七日 癸卯 酒左手家計津島へ陣越ハ

十八日 甲辰 羽柴筑前所より上方一篇ハ間子ハ陣ハ

十九日 乙巳

家康日記

の中申来いて津崎より鳴海迄歸り

廿日丙午 旗本へ出り

廿一日丁未 家康同彦物京東三川迄歸陣い水惣兵より陣所

へ音信い

廿二日戊申 不り〜是迄歸り 土用へ入

廿三日己酉 吉田へ使越り

廿四日庚戌 東陣夫丸出り

廿五日辛亥

廿六日壬子 雨降 濱松迄りりけの越り城へ出仕り

廿七日癸丑 同雨降大水出り 信州へ儀酒左兵入り事談合

廿八日甲卯 同雨降い 家康巢このり強り

廿九日乙辰 同雨降

晦日丙辰 同雨降

七月小

一日丁巳

二日戊午

三日己未

四日庚申

五日辛酉

家康右惣川迄山口迄立り

家康右田中迄牧野迄立り

家康右江尻迄駿府迄差陣り

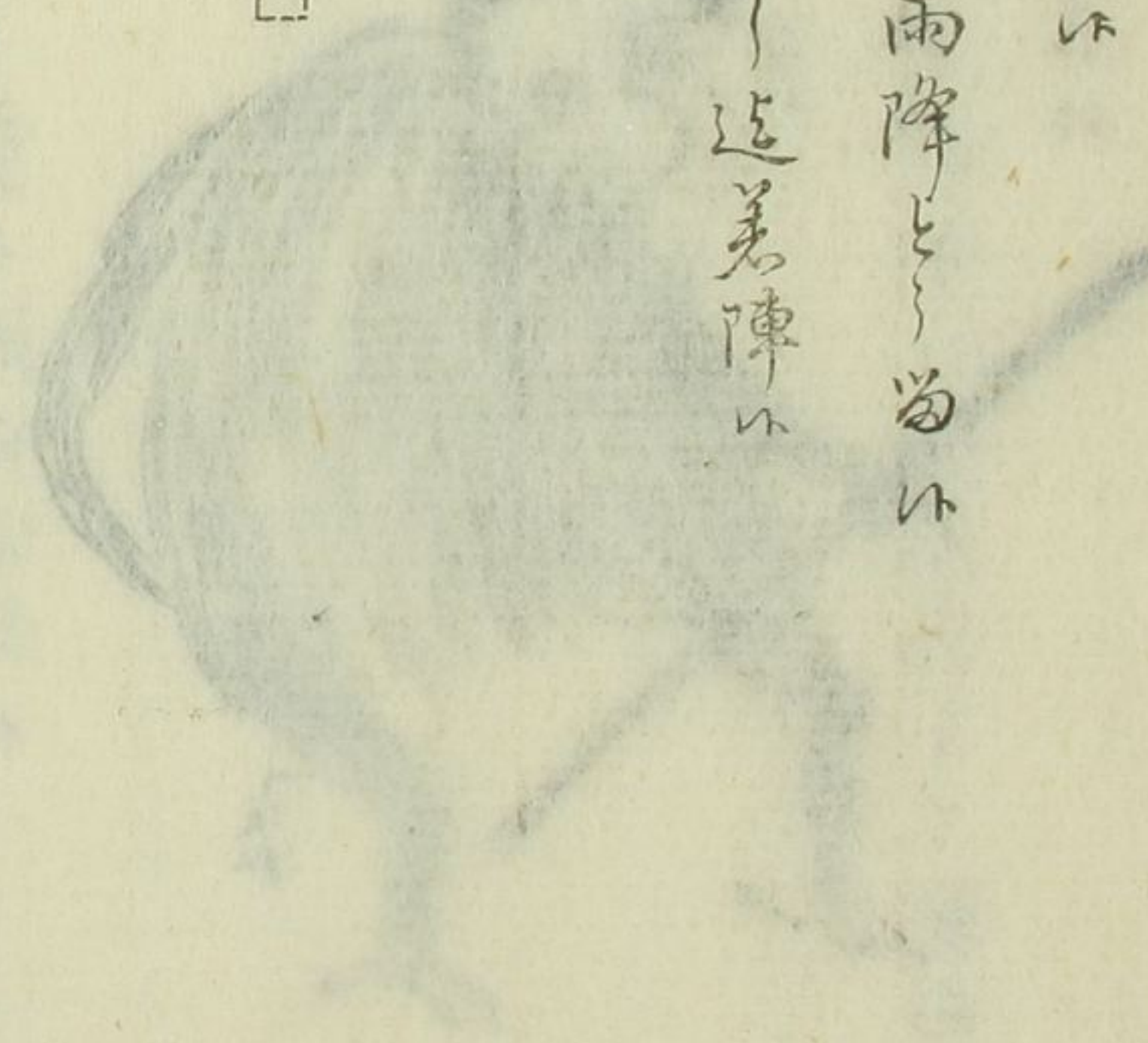


家康日記 第二

淡紅

家康日記

六日 壬戌 清水迄立
 七日 癸亥 家康大宮金宮迄着
 八日 甲子 家康志々迄 雨降と爲
 九日 乙丑 家康志々甲府迄志々迄着陣
 十日 丙寅 甲善先迄
 十一日 丁卯
 十二日 戊辰 鉄炮志々迄
 十三日 己巳
 十四日 庚午
 十五日 辛未 酒左佐州儀相濟して来十七日大々志々



十六日 壬申 在迄着陣
 十七日 癸酉 大々迄着陣
 十八日 甲戌 雨降 佐州祐傍迄着陣
 十九日 乙亥
 廿日 丙子 雨降
 廿一日 丁丑 高島あつち切を働
 廿二日 戊寅
 廿三日 己卯 雨降
 廿四日 庚辰 かの原迄着陣五へ夜打ヲ入



唐人

家康日記 第二

家康日記

廿五日 辛巳

廿六日 壬午

廿七日 癸未

廿八日 甲申

廿九日 乙酉

八月大

一日 丙戌

二日 丁亥

三日 戊子

四日 己丑

こやまらとこりまらヲ置いておあも人をとりあひ



雨降 相州迄出

あつこら迄五出陣取

五日 庚子 雨降

六日 辛卯

七日 壬辰

八日 癸巳

九日 甲午

十日 乙未

相州氏直押出して新府迄引去り敵うけつけ

付に敵一里程陣去り古府中人數少くけつけ

い

敵備押出に味方備に新府山へ出に敵半里程に

陣去り

家康古府中より新府へ物見に往移して相陣に

成り

家康陣ヲ新府城に往寄り

家康日記 第二

家康日記

十一日 丙申 新府むらゝいこあし城普請い

十二日 丁酉 小口番こ番い 比中の郡より伊豆小條大御門

介古府中より駒近所迄働い古府中留る居る

け合随一と者三万餘討五俵

十三日 戊戌 物見こ番こ番い

十四日 己亥 雨降こりりとふるい一日おき

十五日 庚子 小口番こ番い

十六日 辛丑 味方諸子へ鉄放そるへい中へ鉄々い

十七日 壬寅 雨降い直野出いこし

十八日 癸卯

十九日 甲辰

廿日 乙巳 家康甲府見條越い

廿一日 丙午

廿二日 丁未 小口番こ番い

廿三日 戊申 家康より無上茶活い

廿四日 己酉

廿五日 庚戌 ふるい落い

廿六日 辛亥 むらゝい出番一日一取當也

廿七日 壬子 小口番い

廿八日 癸丑

見

通

家康日記 第二

廿九日 甲子 敵陣近所より田に 雨降
 晦日 乙卯

九月大

一日 丙申 家康よりくろく之給に 敵物見来にて酒左手家

高働に

二日 丁巳 城へ出仕に

神者

三日 戊午 雨降

四日 己未 小口番當に

五日 庚申 雨降 くりや高出陣に

六日 辛酉



七日 壬戌 五出番當に

八日 癸亥

九日 甲子 雨降

十日 乙丑 小口番當に

十一日 丙寅 ふるひ再發に

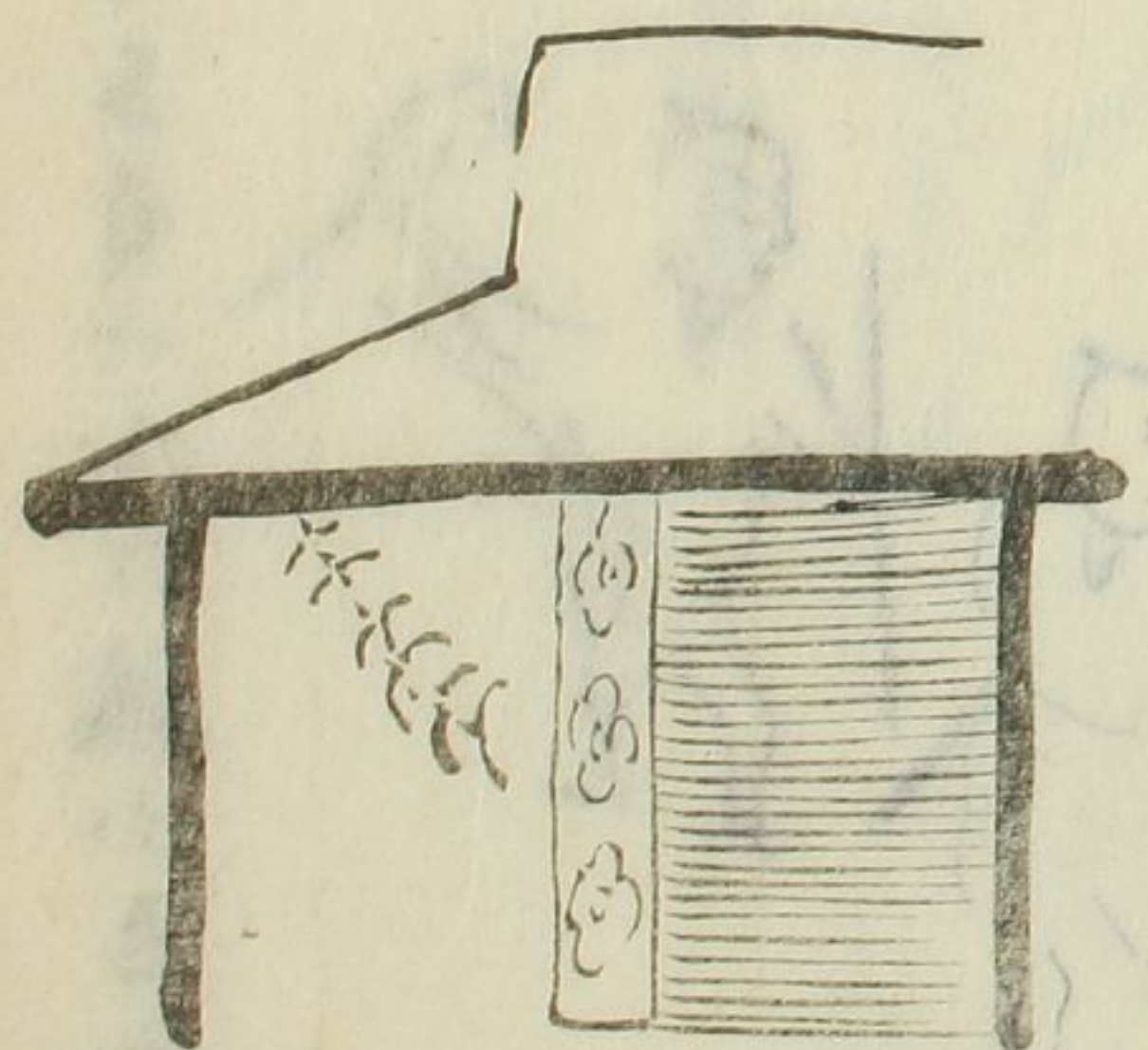
十二日 丁卯 小家よりけふ戦に

十三日 戊辰 雨降

十四日 己巳

十五日 庚午 小口番當に

十六日 辛未



家忠日記 第二

十七日 壬申
十八日 癸酉
十九日 甲戌
廿一日 乙亥
廿二日 丙子
廿三日 丁丑
廿四日 戊寅
廿五日 己卯
廿六日 庚辰

物見番、常々兵伏、之々手負一人、小吉也

五出番常々

雨降

雨降

小口番常々

雨降

雨降

雨降

熱働、放味方手負



廿七日 壬午
廿八日 癸未
廿九日 甲申
晦日 乙酉
十一日 丙戌
十二日 丁亥
十三日 戊子
十四日 己丑
十五日 庚寅

二三日中、一、ち、可、由、漸、不、進、也

雨降、小口番、常々

初、廻、城、之、所、不、可、降、也

敵、返、道、普、話、也

十月大



犯、大、五、郎、左、陣、所、へ、火、事、出、来、也

小口番

小口番

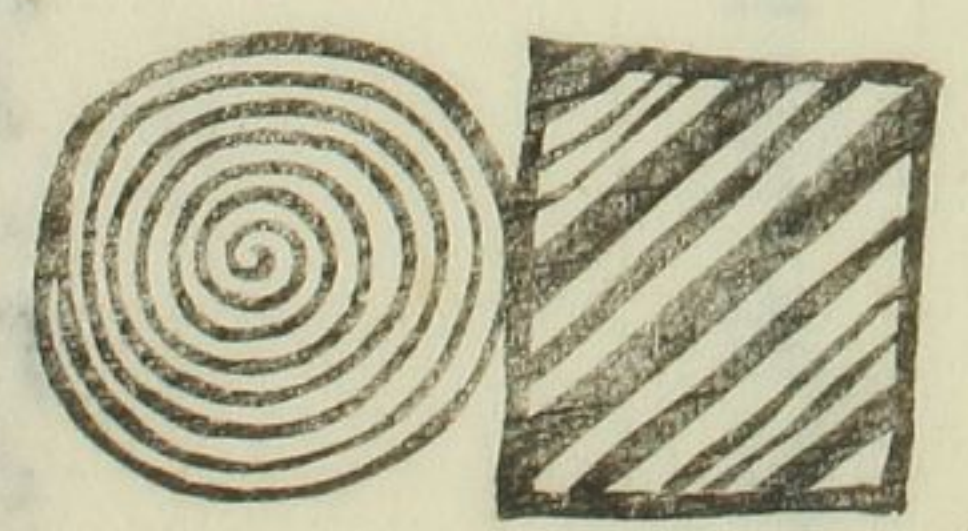
小口番

家忌日也 第二

六日 辛卯 雨降 之けこやへ鉄放流番一人ツ、越
 七日 壬辰 五出番二南
 八日 癸巳
 九日 甲午
 十日 乙未 小口番常
 十一日 丙申
 十二日 丁酉
 十三日 戊戌
 十四日 己亥
 十五日 壬子 雨降 城二ふり舞



十六日 癸丑 小口番二番
 十七日 甲寅
 十八日 乙卯 五出番南
 十九日 丙辰
 廿日 丁巳
 廿一日 戊午 雨降
 廿二日 己未 西風あ吹
 廿三日 庚申
 廿四日 辛酉
 廿五日 壬戌 雨降



家忠日記

廿六日 癸亥

廿七日 甲子

廿八日 乙丑

廿九日 丙寅

晦日 丁卯

初一日 戊辰

初二日 己巳

城へ出い雨降 小口番南い

氏直等事相濟いてのさい 志ち物ニ酒井小五

郎敷よりハ大道寺山角越い 根子ハ鶴の郡と

此方へ見しい

人志ちりへこ働い

霜月小

うま口筋へ出普請い間明日善光寺迄陣替い

へい中申来い

善光寺迄越い

むい山迄陣替い

勝山へ出普請い

雨降

普請い

同

雨降 同

同

同

同

同

同

同



辰巳日 巳 第二

十二日 己 同 祓禊之儀

元日 喜ぶ志は今より梅の白也

十月 ひろ神也 禊ふと海と神を月

九月 初めと人ころの筆也

同 初め神も筆はくらを此ありせし

三月 名ををりくおる人より大橋

十三日 庚 同

十四日 辛 同

十五日 壬 同 雨降

十六日 癸 同

十七日 甲 同 夜雨降

十八日 乙 同

十九日 丙 同

廿日 丁 同 家康より所給下

廿一日 戊 同 四月仕行舟の艀の山より付子

廿二日 己 同

廿三日 庚 同

廿四日 辛 同

廿五日 壬 同

廿六日 癸 同 雨降 艀ハ雪也

友をひく浦上り此奥津を
をすすけと君ハ吾也

家康日記 卷二

廿七日 甲午 同 家康よりさしづけ

廿八日 乙未 同 雨降

廿九日 丙申 同 雨降

十二月 大

一日 丁酉

二日 戊戌

三日 己亥

四日 庚子

五日 辛丑

六日 壬寅

文禄二年卯月八日
賊何人連名
卯の花や山のまま
らぬ夕月花
結布とよに都
ちうさそ
一切の雲のゆく
まよふみそ
舟きくく神の
うき

七日 癸卯 普請出来

八日 甲辰 人扱返

九日 乙巳

十日 丙午

十一日 丁未 古府へ出仕明日帰陣

いへし申渡作い 越前芝田所より申音信い進

上物志くら三十卷をもちて百九二巻五本也

十二日 戊申 大京迄越

十三日 己酉 晩雨降 うつのもや迄越

十四日 庚戌 雨降 ちう川迄越

うちよなる破道の波
や高きし
くさつめくも志め
るもくは火
松の葉を乗るとも
に落そひて
とちくの岩
あのか

家康日記 第二

家世日記

十五日 辛未 時雨 吉田迄越山 入

十六日 壬子 ふうふう迄越山

十七日 癸丑

十八日 甲寅 勘左、ふ多舞山 台下一山、うた雪ふ

十九日 乙卯

廿日 丙辰

廿一日 丁巳 夜雨降 台下一山

廿二日 戊午

廿三日 己未

廿四日 庚申 日終

廿五日 酉己
廿六日 戌庚
廿七日 亥辛
廿八日 子壬
廿九日 丑癸
晦日 甲寅

黒鬼神



天正己第二

Handwritten text in vertical columns, likely bleed-through from the reverse side of the page.

Handwritten text in vertical columns, likely bleed-through from the reverse side of the page.

Handwritten text on the right edge of the page, possibly a page number or title.

Handwritten text on the right edge of the page, possibly a page number or title.

